

第2回 事例検討会

<テーマ> :

組織と領域の壁を越える：院内横断と地域をつなぐ高度実践看護の協働

本検討会は、院内の所属部署を超えた横断的活動や病院から地域への移行期における、高度実践看護の協働と調整機能の可視化を目的としています。

診療看護師（NP）と在宅看護CNSの事例報告から、組織や領域の壁を越えて多職種の強みを引き出すリーダーシップや連携のプロセスを共有し、グループワークで議論を深めます。高度実践看護師（APN）の専門性がもたらす成果を学び、明日からの実践のヒントを共に探りましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

（事例検討会参加者に参加証を発行いたします）

日時 2026年10月31日（土）13：00～16：00

場所

TKP仙台青葉通カンファレンスセンター

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2丁目4-1 青葉通パークビルディング 8階ホール8D

**事例
提供**

1. 「急変という「点」からその後の人生という「線」へ」

— RRTにおける診療看護師のハブ機能と多職種協働 —

青森県立中央病院 診療看護師（救急科）

中村 祐太 氏

2. 「治療方針の意思決定コンフリクトにおける看護師への コンサルテーションと倫理的調整」

～「害を与える存在」という認知へのリフレーミングと制度的枠組みを
活用した組織的調整～」

社会医療法人 秀公会 あづま脳神経外科病院

看護部長 在宅看護専門看護師

岩谷 亜弥 氏

対象

本学会員

参加費

無料

**参加
申込**

右記QRコード、または以下のURLより登録

URL:<https://jaapn.org/information/seminar.html#s261031>



申込開始：9月7日

申込〆切：10月22日

先着50名 事前申込

アクセス

仙台市営東西線 青葉通一番町駅
徒歩1分



会場アクセス

【お問い合わせ先】日本高度実践看護学会事務局（jimu@jaapn.org）

●教育・研修委員会委員 事例検討担当

北村幸恵、行田菜穂美、小泉雅子、齋藤多恵子、新改法子、鈴木雅智

千田千春、笠間秀一、米田昭子